

～いわて知的財産権セミナーin 釜石～

三陸鉄道「リアス線」全線開通、「三陸防災復興プロジェクト」の開催、ラグビーワールドカップ2019釜石開催に向けて!

「商品・パッケージのデザイン」と「ネーミング」の要点と知的財産権の活用

主催：岩手県 実施：(一社) 岩手県発明協会

共催：三陸鉄道株式会社、(公財) 釜石・大槌地域産業育成センター、(地独) 岩手県工業技術センター
(独) 工業所有権情報・研修館「岩手県知財総合支援窓口」、日本弁理士会知的財産支援センター

◆日 時：平成30年11月9日(金) 13:00～17:00

◆会 場：(公財) 釜石・大槌地域産業育成センター2階会議室(釜石市平田)

◆定 員：40名程度(先着順)

※募集対象：中小企業経営者等、県及び市町村等行政関係者、商工団体・金融機関等の役員の方々を中心としますが、それ以外の方も自由に聴講できます。

◆参加料：無料

◆申込み：事前のお申込みが必要です。詳細は、裏面をご覧ください。

【講義スケジュール及び内容】

□ 第1部 13:00～14:20

『商品開発におけるデザインとネーミングの上手な活用術』

講師：C. G. PLUR 代表 宇賀地裕子 氏

デザイナーは商品やパッケージのデザイン、商品のネーミングを検討するに当たり、まず下記のような項目を中心とした情報の収集を行います。講義では、これらの情報を踏まえて、デザインやネーミングを完成させるまでの要点をわかりやすく解説します。

①その商品は、どんな旅行者が買うのでしょうか、②その商品は、誰がもらうのでしょうか、③どこで買うのでしょうか、④どんな売り場で買うのでしょうか、⑤価格の設定はどうしますか、⑥類似品(似たようなパッケージデザインやネーミング)は無いのでしょうか、⑦その他、今までの事例など

□ 第2部 14:20～15:20

『ネーミング、デザイン開発成果の保護とリスク管理』

講師：明和総合特許デザイン事務所 藤掛宗則 氏

意匠権、商標権の概要を含む制度の骨格をわかりやすく解説します。また、商品・デザイン戦略における制度活用事例、デザイン契約の際に気にしてほしいポイントなどを紹介します。

また、意匠・商標制度の活用にとどまらず、特許権、著作権などの周辺制度も意識したビジネスにとって役立つ取り組み、リスク管理面からの知財調査の必要性など、近時のトピックを交えながら解説します。

□ 第3部 15:25～16:05

『トークセッション』

セミナー参加の皆様の一層の理解を深めるため講師2名によるトークセッションを行います。

□ 第4部 16:10～17:00

『個別相談会』 ※ 個別の相談を希望される方に対して行います。

【講師紹介】



宇賀地裕子（うがち ひろこ）氏 C. G. PLUR 代表

クリエイティブ・ディレクター、デザイナー 栃木県デザイン協会理事
東京デザイナー学院卒業。...



藤掛宗則（ふじかけ むねのり）氏 明和総合特許デザイン事務所

知財経営コンサルタント、弁理士（特定侵害訴訟代理人）、上級シニアド（SD）
中堅文具メーカーにて、システム構築を担当した後、...

【お問い合わせ・お申込み先】

■一般社団法人岩手県発明協会 担当者：佐々木

所在地：〒020-0857 盛岡市北飯岡 2-4-25 Tel 019-634-0684 Fax 019-631-1010

e-メール associ3@iwate-hatsumeij.org

※ 事前にお申込みが必要です。

- ・お申込みは、下記の申込書を Fax、郵送でお申込みください。
・e-メールでお申込みされる場合は、担当者佐々木宛て上記アドレスに申込書に記載された事項を記入、若しくは記載した申込書を PDF として送付してください。

11/9 いわて知的財産権セミナーin 釜石 受講申込書

Table with 4 columns: Name, Company Name, Telephone Number, Address, Job Title, E-Mail, FAX, Individual Consultation Request.

※個人データの漏えいなどに対する安全管理のため、必要かつ適切な措置を講じております。